

公社のCSR活動について

CSR（Corporate Social Responsibility）活動とは企業が社会に責任を果たし社会とともに発展していく活動として様々な企業に浸透しています。

公的セクターである当公社としても、その存在意義を考え、社会的責任を果たすために「公社CSR活動チーム」が今年の4月に結成されました。

少子高齢化をはじめとする団地や地域社会が抱える課題は、当公社にとっても大きな課題となっています。

これらの課題を解決すべく「団地再生・地域連携」「リノベーション」「空家活用」「法人営業」「広報」の5つのタスクフォースで活動を展開しています。

今後とも、地域、行政、民間事業者、教育機関などのステークホルダーと連携しながら、様々な活動を行ってまいります。

問い合わせ先：住宅管理部営業企画課（TEL078-232-9583）

～活動の一例～

1. 団地再生・地域連携TF

平成26年12月に包括連携協定を結んだ武庫川女子大学をはじめとする教育機関や行政・他の事業者との交流により、様々なアイデアや知識の共有を図っています。

地域代表の自治会の方との意見交換により、当該地域に必要な課題やその解決方法について一緒に考えていきます。



2. リノベーションTF

公社の保有する賃貸住宅には築年数の経過とともに現代の生活様式に馴染まないものもあります。

実際に現地を見て体感する事を基本として、これまでの方法にとらわれず、現代にあった考え方でリノベーションしていく事を検討しています。



3. 空家活用TF

空家を住宅以外の用途としてコンバージョンし、地域や住民の生活を支援する施設としての活用等を検討しています。

4. 法人営業TF

法人向けの営業も積極的に展開し、空家を解消することで団地コミュニティの活性化を図るとともに、他の事業者との様々な連携を検討します。

5. 広報TF

「つながる。ひろがる。」をコンセプトに、当公社の取り組みを知っていただき、連携の輪が広がることでより良いCSR活動を展開していきます。

[ロゴについて]

公社(Public)とCSRを組み合わせたロゴです。

